

映画『見えない娘 THE INVISIBLES』が第30回プチョン国際ファンタスティック映画祭にてワールドプレミア上映決定



CHOCOLATE Inc.（本社：東京都渋谷区、代表取締役：渡辺裕介）が企画・制作を手がける映画『見えない娘 THE INVISIBLES』（監督：竹林亮、脚本：夏生さえり）が、7月2日より韓国・富川（プチョン）で開催される「第30回プチョン国際ファンタスティック映画祭（BIFAN）」Fanta-scape部門に正式招待され、ワールドプレミア上映されることが決定いたしました。本映画祭の期間中、主演の毎熊克哉さんと竹林亮監督が現地での登壇（※）を予定しています。

映画『見えない娘 THE INVISIBLES』は、『MONDAYS／このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』（2022）の制作陣がおくる、「透明人間」を題材とした家族の物語。今回、本作が選出されたFanta-scape部門は、コメディやロマンス、ファンタジーまで、ジャンル映画の表現の幅を広げる作品に焦点を当てたセクションで、本映画祭のプログラマーであるマーティン・リー氏からは「目には見えない絆を讃える、美しい家族の物語」とコメントをいただきました。

※登壇者は変更となる場合がございます。

■ 第30回プチョン国際ファンタスティック映画祭 開催概要

開催期間：2026年7月2日～7月12日

開催地：韓国・富川市内各地

公式サイト：<https://www.bifan.kr/>

■ プチョン国際ファンタスティック映画祭プログラマー マーティン・リー氏コメント

温かさやユーモア、そして静かな感動に満ちた本作は、本当に大切な人とのつながりは、その人が見えるかどうかによって決まるものではないということを、優しく思い出させてくれます。愛情と理解、そして人々を結びつける目には見えない絆を讃える、美しい家族の物語です。

■ プジョン国際ファンタスティック映画祭（BIFAN）について
プジョン国際ファンタスティック映画祭は、1997年から韓国の富川市一帯で開催され、今年で30周年を迎えるアジア最大級の映画祭です。釜山国際映画祭（BIFF）、全州国際映画祭（JIFF）と並んで、韓国を代表する三大映画祭の一つとされています。SF、ファンタジー、ホラー、アクション、サスペンス、スリラーなど、エンタメ性の高い作品が毎年世界中から集まり、上映されています。



■ 登壇者プロフィール



主演 每熊克哉（星野学役）

1987年3月28日生まれ、広島県出身。

2016年公開の主演映画『ケンとカズ』で毎日映画コンクール、スポニチグランプリ新人賞など数多くの映画賞を受賞。『「桐島です」』（25）では第35回日本映画プロフェッショナル大賞にて主演男優賞を受賞。主な映画出演作に『サイレント・トーキョー』（20／波多野貴文監督）、『猫は逃げた』（21／今泉力哉監督）、『冬薔薇』（22／阪本順治監督）、『世界の終わりから』（23／紀里谷和明監督）、『初級演技レッスン』（24／串田壮史監督）、『悪い夏』（25／城定秀夫監督）、『安楽死特区』（26／高橋伴明監督）等。公開待機作品に『時には懺悔を』（中島哲也監督）、『月がみている』（渡邊直子監督）が控えている。



監督 竹林亮

CM監督としてキャリアをスタートし、JICAの国際協力映像プロジェクトや様々なドキュメンタリー映像を手掛け、同時にMV、リモート演劇、映画等、活動範囲は多岐にわたる。2021年3月に公開した青春リアリティ映画『14歳の栞』は1館からのスタートだったが、SNSで話題となり45都市まで拡大した。監督・共同脚本を務めた長編映画『MONDAYS／このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』（2022年公開）は、第32回日本映画批評家大賞にて新人監督賞・編集賞を受賞。同作はシッチェスカタロニア国際映画祭ニュービジョンズ部門にノミネート、ヴヴェイ・ファニー国際映画祭でグランプリを受賞するなど、国際的な評価を得ている。映画『大きな家』は第34回日本映画批評家大賞ドキュメンタリー賞を受賞。EXPO 2025 大阪・関西万博 シグネチャーパビリオン「いのちの未来」ZONE2「50年後の未来」では、ストーリーディレクター兼シアター映像ディレクターを務めた。

映画『見えない娘 THE INVISIBLES』について

見えないものがだんだん見えてくる…！？
透明人間と旅に出る新感覚SFムービー！

娘は三人。ひとり、透明。
心配性の父と三姉妹が、トラブル続きの旅に出る。

2022年公開の映画『MONDAYS/このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』の監督・竹林亮と脚本・夏生さえりが再びタッグを組み、“透明人間”というSF題材を通して、普遍的な親子の葛藤を描く最新作です。

透明人間の娘をもつ、心配性な主人公・星野学役を務めるのは、ミステリアスな役から強烈なインパクトを残す悪役まで、幅広い役柄をこなす実力派俳優・毎熊克哉さん。末っ子が透明人間という三姉妹には、三女・ひかり（透明人間）役に鈴木凜子さん、長女・風子役に近藤華さん、次女・音々役に矢山花さんという注目の若手俳優たち。さらに、寺島進さん、余貴美子さん、友近さん、濱田祐太郎さん、宇野祥平さん、円井わんさん、浅沼晋太郎さん、坂口涼太郎さん、板尾創路さん、加藤雅也さん、映美くららさんなど、ベテランから個性派俳優まで幅広い魅力的なキャストが顔を揃えています。

■ ストーリー

もしも、生まれた娘が透明人間だったら？

とある島で、ひっそりと暮らす父と三姉妹の家族。
この家族には、ちょっと変わった秘密があった。
それは、末娘のひかりが生まれつき“透明人間”であること。

娘たちを朗らかに育てた母親が亡くなった後、
心配性の父は、三姉妹を人目から隠すように暮らしていた。

そんなある日、東京で暮らす大女優の祖母が入院したという知らせが入る。

祖母に、ひかりが透明人間であることを打ち明けられないまま、家族は東京へと出発することに。



■ 基本情報



タイトル：見えない娘 THE INVISIBLES

全国公開日：2026年8月28日（金）

監督：竹林亮

企画・脚本：夏生さえり・竹林亮

出演：毎熊克哉、鈴木凜子、近藤華、矢山花、寺島進、余貴美子、友近、濱田祐太郎、宇野祥平、円井わん、浅沼晋太郎、坂口涼太郎、板尾創路、加藤雅也、映美くらら

上映時間：110分

企画・制作：CHOCOLATE Inc.

製作：CHOCOLATE Inc.、PARCO、東急エージェンシー

配給：PARCO、CHOCOLATE Inc.

公式サイト：<http://mienaimusume.com/>

公式X：https://x.com/mienai_musume (@mienai_musume)

※本作品に関連した素材をご使用の際は以下のコピーライトの表記をお願いいたします。

©THE INVISIBLES Production Committee